

Cyber Tuner 8.6.3 – 主要アップデートの<複数台同期>に関する注意文書

新機能の一つにマルチデバイス iCloud Sync（複数台の同期）があります。

★同期を有効にする前に必ずデータをバックアップしてください。

データバック方法 iRCT 画面内で行ないます。

1. 画面下の Tunings タップ

⇒ Sync Issue Detected の画面が出て、あるデータが見当たらない、などを報告する事があります。

下に3つの選択肢があり、可能な場合は選択してください。

不明な場合は一番下の[Keep on This Device Only]を選択タップしておきましょう

2. 右上のFiles（ファイル）ボタンをタップ。

3. ファイルを選択。（中にデータのある部屋のようなもの。G2やSteinwayGPなどご自分で付けたファイル名）選択後データページが開かれるが、右上のFilesタップで戻る。

戻ると選択された状態になっている。

4. 下部にある[共有]ボタンをタップ。 ボタンは上向きの矢印が付いた正方形です。

5. メールフォームになるので保管する自分のアドレス（PCなど）を入れる（記憶するので2回目からは最初のアルファベットを入れると即提示するはず） ユーザーが作成したチューニングファイルごとに繰り返す。現在のチューニングファイル（カラスピナー付きのファイル）は、eメールで送信されたものです。

参考: [Cyber Assist](#) に <データ バックアップ方法> などと入力し [Ask](#) タップで聞くと上記方法をかいつまんで解説します。

★バックアップをせずに同期を行なうと、ネットワーク、iCloud、デバイスの問題、バグなどでリスクを負う事があります。 バックアップはお客様の責任となります。またすべてのリスクはお客様が負うものとなります。RPS はデータ損失について責任を負う事ができません。

同意には ボタン [View EULA for details](#) をタップします。

右上に DONE 文字が出ますのでタップします。

↓

iRCT の通常画面へ移動します。

※ バックアップしたファイルは [iRCT](#) の無い [PC](#) などでは開くことができません。しかし [iRCT](#) デバイスへ送ると表示します。データを [PC](#) からデータをデバイスへ、または [iRCT](#) を持つデバイスへ送る方法は文書をご用意していますのでお尋ねください。